○九州地方整備局告示第百二十一号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十七年九月二日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十七年九月二日

九州地方整備局長　鈴木　弘之

(一)　道路の種類　一般国道

(二)　路線名　十号及び二百十三号

(三)　道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員	延長
宇佐市大字南宇佐字北田二一四六番四から同市大字南宇佐字北田二一四六番八まで	前	一四・三九～一五・五二メートル	〇・〇二二キロメートル
	後	一四・三九～一四・五六メートル	〇・〇二二キロメートル

(四)　図面縦覧場所　九州地方整備局及び同局大分河川国道事務所

○九州地方整備局告示第百二十二号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十七年九月二日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十七年九月二日

九州地方整備局長　鈴木　弘之

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
十号及び二百十三号	宇佐市大字南宇佐字北田二一五〇番三から同市大字南宇佐字北田二一四〇番一まで	九州地方整備局及び同局大分河川国道事務所

供用開始の期日　平成二十七年九月二日

国会事項

衆議院

質問書提出

八月三十一日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

子ども・被災者支援法における支援対象地域に関して政府における科学的見解等に関する質問主意書（小宮山泰子提出）

辞令

（庶務部長）衆議院参事　鹿村謙太郎

国際部長参事新美潤海外出張不在中同部長事務代理を命ずる

議事部副部長秘書課長事務取扱参事築山信彦海外出張不在中同課長事務取扱を命ずる（八月二十九日）

参議院

議案付託

八月三十一日議長は、衆議院送付の次の内閣提出案を委員会に付託した。

内閣の重要政策に関する総合調整等に関する機能の強化のための国家行政組織法等の一部を改正する法律案（閣法第五四号）

内閣委員会に付託

航空法の一部を改正する法律案（閣法第七五号）

国土交通委員会に付託

質問主意書提出

八月三十一日議員から次の質問主意書が提出された。

福島第一原子力発電所事故に由来する避難者に関する質問主意書（徳永エリ提出）（第二六八号）

質問主意書転送

八月三十一日次の質問主意書を内閣に転送した。

教職員定数の充実の必要性に関する質問主意書（牧山ひろえ提出）（第二五四号）

福島県外における健康調査に関する質問主意書（川田龍平外一名提出）（第二五五号）

子宮頸がん予防ワクチンの積極的な接種勧奨の再開に関する質問主意書（西村まさみ提出）（第二五六号）

国際平和支援法案における「関係行政機関」の定義等に関する質問主意書（藤末健三提出）（第二五七号）

自衛官による米軍等の武器等防護に関する質問主意書（藤末健三提出）（第二五八号）

国外犯処罰規定に関する質問主意書（藤末健三提出）（第二五九号）

治安維持活動の危険性に関する質問主意書（藤末健三提出）（第二六〇号）

全ての労働者の均等・均衡処遇の実現に関する質問主意書（石上俊雄提出）（第二六一号）

サイバー攻撃を武力攻撃事態と認定するための要件に関する第三回質問主意書（大久保勉提出）（第二六二号）

日本版スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードに関する再質問主意書（大久保勉提出）（第二六三号）

独立社外取締役の現状に関する質問主意書（大久保勉提出）（第二六四号）

人事異動

人事院

○人事院総裁職務代行の終了

人事院総裁一宮なほみは、海外出張中のところ、九月二日帰朝したので、人事院総裁職務代行人事官吉田耕三の人事院総裁職務代行は終了した

内閣府

（警視庁総務部長）警視監　筋　伊知朗

警察共済組合監事に任命する

（埼玉県警察本部長）同　貴志　浩平

警察共済組合監事を免ずる（以上八月二十八日）

法務省

○定年退官

松山区検察庁副検事中村和彦は、検察庁法第二十二条の規定により八月二十九日限り定年退官

環境省

（大臣官房付）環境技官　川又孝太郎

外務省に出向させる（九月一日）

叙位・叙勲

○叙位

従五位に叙する（各通）

岡　憲　村田喜輿志

有野　喜一　熊野　次雄　宮武　正夫

正六位に叙する（各通）

淺田　耕平　大村　賢治　佐藤　守

重永　勇　清水　康弘　坂東　紋次

森　省二　八木俊一郎

従六位に叙する（各通）

齋藤　太一　濱名　光春

山本　龍男　川原　寛　春口　隼人

正七位に叙する（各通）

米家　一世

従七位に叙する（各通）（以上七月二十七日）

従六位　保雄

正八位　川上　重谷　由美

正五位に叙する（各通）

榎本　巖

従五位に叙する

岡本　雄一　笹原　芳信

正六位に叙する（各通）

神山　三郎　菊池　敏章

陣野原章夫　和氣五一郎

従六位に叙する（各通）

大金　武博　津田　啓二

正七位に叙する（各通）

的場　賢造

従七位に叙する（以上七月二十八日）

（東京大学名誉教授）　笠木　伸英

正四位に叙する

中山　原次

正五位に叙する

小出　由友

従七位　丹治　泰雄

藤澤冨美夫　宮下　淳

従五位に叙する（各通）

相原　宗由　太田　文雄　金澤　機也

川島　作造　武永　繁明　田端　薫

藤岡　昇　山崎　誠助

正六位に叙する（各通）

大熊　義男　小笠原研心　尾崎　淳

工藤　重義　児玉　功　鈴木　成一

月川太千夫　丸山　充平　水野　清

三宅喜久雄　谷田部昌歳

従六位に叙する（各通）

太田　満夫　松井　蕃

正七位に叙する（各通）（以上七月二十九日）

児玉　弘幸　柴田　勝隆

従四位に叙する（各通）

厚海　國男　滝本　安克　野口　始男

従五位に叙する（各通）